

JAあわ

2024
6

さあ、希望の苗を植えよう

誰かの美味しい笑顔のため

繋げよう
安房の未来へ

頑張る担い手

館野支店管内 水稻農家

畠山 秀一さんご夫妻（紹介は2・3ページ）

誰かの美味しい笑顔につなげたい

館野支店管内水稲農家

畠山 秀一さんご夫妻

料理の作り手から水稲の作り手へ

現在、コシヒカリ、ふさおとめ等主食米を中心に栽培し、JAに全量出荷しています。

以前は調理師の仕事に従事しており、父親が主となって水稲を作付けしていましたが高齢となり後継者として就農し、現在3年目となります。

JA安房主催の良稲の学び舎を通し、栽培について知識を深めると共に、同じ世代の水稲栽培仲間もできました。





J A担当者と栽培について、世間話などで交流も深める畠山秀一さん



田植時期も常に一緒に愛犬テンテンちゃん

農産物を生産する側になってJ A安房の広報誌を毎月読むようになり、J Aから管内の小学校へ新米を贈呈して給食で子供たちへ振舞っているのを知りました。記事に載っている子供たちが美味しそうに食べている様子を見て思わず嬉しくなりました。

調理師の仕事をしている時は美味しそうに食べている笑顔がとても嬉しくやりがいを感じていましたが、自分の作ったお米を食べて笑顔になっていく姿を見ると以前感じたやりがいと通ずるところが農家にもあると実感しました。

ただ栽培するだけでなく、食べてくれる消費者の為に愛情をこめて取り組み、この地域や若い世代の安房米作りを盛り上げていければと思います。

目次 CONTENTS

繋げよう 安房の未来へ	畠山秀一さんご夫妻 紹介……………	2・3
・初夏の味覚そら豆	白浜地区ははじめ管内本格出荷……………	4
・安房レモン	「長期保存試験」新たな取り組み……………	5
・注目されています	安房のレモンを生かしてサワーにも……………	5
・初夏の果実「房州びわ」	本格出荷始まる	
・情報誌エブロン、	ウィークリー千葉県取材……………	6
・西岬ひまわり	本格出荷迎える……………	8
・母の日シーズンを迎え	カーネーション出荷最盛期……………	9
・圃場でのシシトウ栽培研修会	作る楽しさを……………	10
子育てと農業の両立	自分のペースにあった農業の形	
・鋸南地区（堀越美奈さん）……………		11
J Aグリーン館山店	晴天のもと春の特産品フェア開催……………	12
J A安房農業後継者& 亀田総合病院職員	花摘み体験&豪華ランチ……………	13
・「みどりの食料システム戦略」の	実現に向けて……………	13
・移動販売のお知らせ……………		13
・勤続賞表彰式……………		14
・「J A安房農業元氣塾」	講習会開催……………	14
・J A女性部の活動に参加しませんか？……………		14
・J A葬祭……………		14
・理事会報告……………		14
みんなの広場……………		15
・頭の体操クロスワードパズル	・まちがいがさし……………	16
J A安房元氣人……………		16

初夏の味覚 おまちどうさま！



初夏の味覚そら豆 白浜地区ははじめ管内本格出荷

JA安房白浜支店で4月11日、露地栽培のそら豆出荷が始まりました。県内有数の一大産地でもある南房総白浜地区では粘りと甘味のある「早生二寸そら豆」が主流でこの季節のごちそうを楽しみにしているお客様も多く人気の農産物です。

JA担当者は「昨今の天候不順、気温の変動等の影響で初出荷時期は二週間ほど遅れましたが実入りは良好、白浜のそら豆、初夏の味覚を全国の皆さんに味わってもらいたいです」と笑顔で話しました。管内のそら豆出荷は、徐々に増えていき、最盛期は5月上旬となりました。

季節を感じるごちそうです



牡牛座
(4・20～5・20)

【全体運】次第に周囲が騒がしくなってきたようですが、おおむね順調です。親交を深めるには一緒に食事をするのがお勧め
【健康運】歯の検診へ。正しい歯磨きの仕方も再チェック
【幸運の食べ物】アスパラガス



牡羊座
(3・21～4・19)

【全体運】コミュニケーション運が活発化。耳寄りの情報が入ってきたようです。家族と出かける予定を立てて。模様替えも◎
【健康運】飲み過ぎ食べ過ぎに注意。胃腸をいたわって
【幸運の食べ物】サヤエンドウ

6月の運勢
モナ・カサンドラ



新たな産地として 新しい取組み 安房レモン

4/11

「安房レモン 長期保存試験」
新たな取り組み

JA安房は、富山支店にて千葉県農林総合研究センター、安房農業事務所、暖地園芸研究所、当組合を参集し、レモンの販売期間を伸ばす目的で鮮度保持資材を用いた冷蔵長期保存の第一回試験結果を確認しました。資材を用い2カ月間保存したレモンの外観、果実の触感、切った時の香りや味など細かく状態を確認しました。

南房総市（旧丸山町）が千葉県の栽培発祥の地とされ、温暖な気候を生かしたレモン栽培をする生産者が増えてきています。今後も新たな特産品の安房レモン、JA安房と生産者が連携しPRを含めた販売促進活動を開催していく予定です。



注目されています
安房のレモンを

生かしてサワーにも

香り豊かな安房レモンはコープみらいの事業エリアである千葉県・埼玉県・東京都で生産された素材をブレンドした「コープみらい10周年アニバーサリーサワー」に使用されました。このサワーは今季限りの商品で甘味と爽やかさがうまく調和され今年一月よりコープデリにて期間限定で販売、大好評につき完売となりました。

レモンは果汁や皮など様々な加工品にも使用できるのも大きな魅力の一つです。



蟹座

(6・22～7・22)

【全体運】トラブルが解消に向かう上昇運。相手の話をよく聞いて。美術展やコンサートに行くのも◎。心豊かに過ごせませう
【健康運】血液がサラサラになる食事を心がけましょう
【幸運の食べ物】ジャガイモ



双子座

(5・21～6・21)

【全体運】非常に勢いのあるラッキー月です。気になることは物は試しとやってみて。面白い発見がありそう。旅行も吉
【健康運】ゆったりする時間も大切。ハーブティーにツキ
【幸運の食べ物】アスタバ



ウィークリー千葉県の取材を受ける
穂積昭治さん（左）と宮崎結希乃レポーター（右）



エプロンの取材を受ける福原茂樹さん

初夏の果実「房州びわ」 本格出荷始まる

情報誌エプロン、 ウィークリー千葉県取材

ハウスで栽培された初夏の果実「房州びわ」が4月17日、化粧箱入り、パック詰めが初出荷されました。

今年度は全体を通して出荷量は例年並みの見込みで4月下旬より本格出荷が始まり、最盛期は5月中旬となりました。「房州びわ」と言っても様々な品種があり、甘味の強い品種、程よい酸味で食べると口いっぱい広がる爽やかな香りが特徴的な品種など一口に言っても品種によって様々な表情があるのも大きな魅力の一つで市場から高い評価を得ています。

JA担当者は「南房総初夏の果実、多くの人に味わっていただきたいです」と話しました。

富浦地区で長年房州びわを栽培している福原茂樹さん、穂積昭治さんが食と農の情報誌「エプロン」、千葉テレビ「ウィークリー千葉県」で紹介されました。

YouTubeでも番組の様子は公開されますので是非皆さんご覧下さい。



乙女座
(8・23～9・22)

【全体運】 試練を乗り越えていける力強い運氣。大きな課題に取り組みましょう。時間のかかる計画のスタートがお勧め
【健康運】 体調が改善へ。スポーツを楽しんで体力アップ！
【幸運の食べ物】 ソラマメ



獅子座
(7・23～8・22)

【全体運】 ちょっとした行き違いが大ごとになってしまうかも。予定の確認は念入りに。細部までこだわるといい方向へ
【健康運】 張り切り過ぎてダウンしないよう休憩を入れて
【幸運の食べ物】 ノビル



大粒でみずみずしい房州びわ、 新緑溢れる南房総の恵み

い。情報誌エプロンの掲載予定は来年度の予定になります。全国の旬の農産物を紹介する情報誌です、JAグリーン館山店にも置いてありますのでこちらも是非ご覧ください。

※YouTube公開予定
ウィークリー千葉県
令和6年5月20日(月)より
※掲載予定 エプロン
2025年5月号掲載(来年度)
県内のJA直売所にて無料配置



食と農の情報誌
エプロン



ウィークリー千葉県
YouTube



きれいに咲いたひまわりは、まるで小さな太陽

見る人に元気を与えてくれます



西岬のひまわり 本格出荷迎える

全国でも有数のひまわりの産地館山市の西岬地区では、共撰出荷が2月から始まり徐々に量も増えてきました。5月に入り本格出荷時期を迎えた神戸集出荷施設ではJA担当者、パート作業員が連日出荷作業に精を出しています。

西岬共撰部会では毎年気温の変化に伴い4月、5月、6月と時期毎に細かく目揃え会を開き安定した高品質のひまわり出荷に努めています。

西岬のひまわりは茎と花のバランスがとても良く花持ちが良い事で贈り物としても大変喜ばれており、同部会ではJAと連携し2日前出荷に取組み、市場といち早く情報を共有し有利販売に繋げています。JA担当者は「出荷を通し全国の皆さんの贈り物に、結婚式やお祝いのイベント、大切な思い出の中にこのひまわりが咲いてくれる事を願っています。今後も生産者と共にこの西岬のひまわりを全国へPRして販売促進活動を行っていきます」と笑顔で話しました。



大田市場入口でも西岬のひまわりが明るく綺麗な表情で様々なお客様を出迎えてくれます



山羊座
(12・22～1・19)

【全体運】 少しずつ快方に向かっています。イライラしたら深呼吸を。落ち着いて取り組めば確実に前進。丁寧な作業を心がけて
【健康運】 良い薬や病院が見つかる予感。筋トレも◎
【幸運の食べ物】 エダマメ



射手座
(11・23～12・21)

【全体運】 運勢は活性化。人のプランに乗ってみましょう。協力しながら進めると幸運に恵まれます。何事もバランスが大切
【健康運】 消化の良い食事で胃腸をいたわって。就寝は早めに
【幸運の食べ物】 インゲン

母の日シーズンを迎え カーネーション出荷最盛期

丸山地区にあるJA安房千歳花卉集出荷場では昨年11月よりカーネーションの出荷が始まり、5月1日は母の日需要に向けた最盛期を迎え、JA担当者、パート作業員が調整、出荷作業に精を出していました。

JA担当者は「カーネーションは色によって花言葉が異なりますが、共通して感謝や愛、温かい心といった意味合いがあります。母の日ではないですが言葉だけではなく花を添えて感謝の気持ちを伝えてみるのもより相手に喜ばれると思います。今年はカーネーションを添えて大切な人に感謝を伝えてみてはいかがでしょうか？」と話しました。

千歳花卉集出荷場では、花の調整、出荷作業のお手伝い、市場と生産者を繋ぐ架け橋として情報共有、有利販売に取り組んでいます。千歳花卉集出荷場で花きの出荷を希望される方はお気軽に担当者へお問い合わせください。

※千歳花卉集出荷場 担当 渡辺 0470-464815

感謝の気持ちを込めて
今年大切な人に
花を贈りませんか？

THANK YOU



4/26

圃場でのシシトウ栽培研修会 作る楽しさを

J A 安房、南房総農業支援センターは4月26日、安房郡鋸南町のシシトウ生産者重田修一さんの圃場で、新規にシシトウ栽培に取り組む生産者向けの栽培研修会を行いました。安房管内の受講生や関係者30人が参加、安房農業事務所担当者を講師として定植の方法、管理、整枝について実際に圃場に植えている苗に触れながら実演を交えた研修で、参加者には初めてシシトウ栽培に取り組む方だけではなく、改めて栽培について勉強する目的で参加する生産者も見られました。

支援センター担当者は「夏野菜として定番のシシトウ、安房の温暖な気候にも合って長期的に収穫できるので年々注目されるようになっていきます。今回も多く若い世代の方が参加してくれて嬉しく思います。このシシトウ栽培研修会をきっかけに収穫や販売する楽しさ、やりがいを知っていただければと思います」と話しました。

同研修会では出荷を視野に入れ、新たにシシトウ栽培に取り組む方へ、圃場での研修を交え年間で4回開催していきます。

定年後に ししとう栽培に取り組む方もふえています



自然に触れながらの子育て



子育てと農業の両立

自分のペースにあった農業の形

鋸南地区（堀越美奈さん）

堀越美奈さんは鋸南町でシシトウやアスパラガス等を栽培しJA、道の駅に出荷しています。

出身は東京都内の堀越さんですが子どもを育てていく上で自然に触れさせたいという思いと昔から何か作物を自分で育ててみたいという思いから地域おこし協力隊に参加、鋸南町へ移住を決意しました。堀越さんは現在JA安房、南房総農業支援センター主催のナバナチャレンジセミナーやシシトウ栽培研修会に参加し、自分の育児のペースに合った栽培、出荷に取り組んでいます。

堀越さんは「無理なく少しの面積から野菜を育て出荷する、喜びを子どもと一緒に感じられることを嬉しく思います。小さいお子様がいるご家族にこそ、土に触れ作物を育て食べる、出荷する、農家でなくても少しの農を取り入れた生活をおすすめします」と笑顔で話しました。

少しでも農業をしてみたい、野菜を出荷してみたいけど仕事があるから、といった人に今注目されているのが自身のライフスタイルを10とした内の1を農業など農的生活に取り入れる91農業スタイルです。JA安房でも休みの日だけ農業ができる、「1日農業バイト」を提案しています。興味がある方はQRコードから検索してみてください。

iPhone/iPad



App Store
からダウンロード



（1日農業バイト）

そら豆、新じゃが大盛況 子供たちも楽しんで



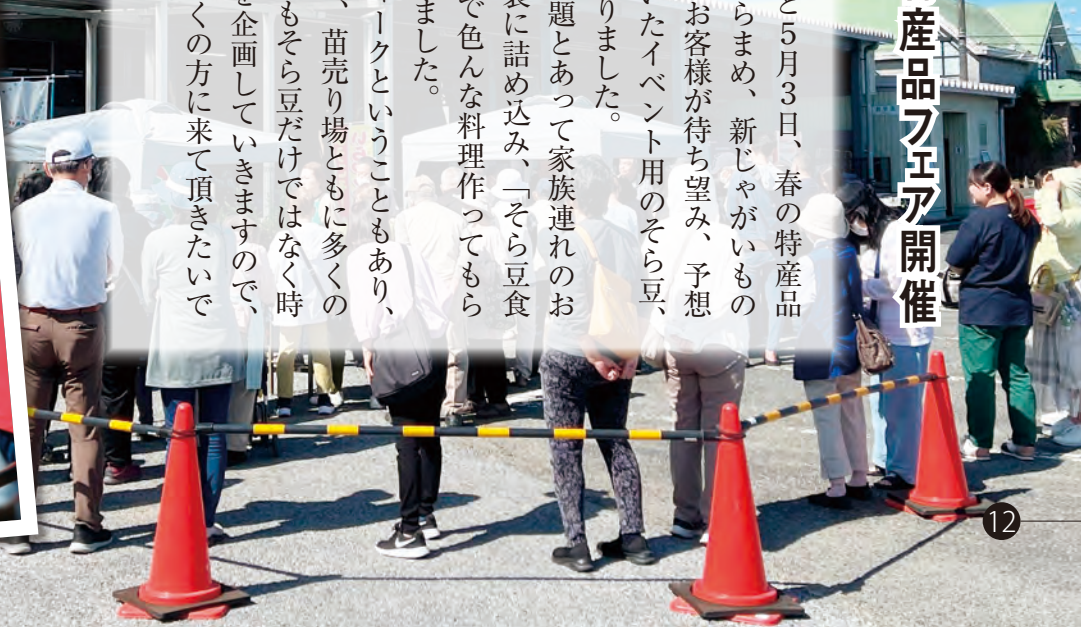
4/28
・5/3

JAグリーン館山店 晴天のもと春の特産品フェア開催

JAグリーン館山店で4月28日と5月3日、春の特産品フェアを開催しました。当日は「そらまめ、新じゃがいももの袋詰め」も行い、開店前から多くのお客様が待ち望み、予想以上の大盛況で午前中を予定していたイベント用のそら豆、新じゃがいもは1時間程で完売となりました。

イベントは指定された袋につめ放題とあって家族連れのお客様も多く、子供達も楽しそうに袋に詰め込み、「そら豆食べるの楽しみ」「帰ってじゃがいもで色んな料理作ってもらおう」と笑顔で話す姿も多くみられました。

イベント開催日はゴールデンウィークということもあり、いつも以上に天気にも恵まれ、店内、苗売り場ともに多くのお客様で賑わいJA担当者は「今後もそら豆だけではなく時期毎に親子でも楽しめるイベントを企画していきますので、地域の方はもちろん、県内外から多くの方に来て頂きたいです」と笑顔で話しました。



JA安房農業後継者 & 亀田総合病院職員

(男性)

(女性)

2024

6♥30Sun.

花摘み体験&豪華ランチ

開催日 2024年6月30日(日)

募集対象 20歳～40歳代の独身男女

申込み締切日:6月14日必着

男性
お申込先

JA安房各支店 または、
安房農業協同組合 営農販売部担い手指導課
☎ 0470-24-9114 (担当: 谷貝)

募集人数 30人 (男性15人・女性15人)

(男性は農業後継者)

参加費 男性 5,000円・女性 2,000円

(イベント料)

(バス代金は全額JA安房が負担します)

女性
お申込先

吉鴨会 代表 佐藤 多恵子



「みどりの食料システム戦略」の実現に向けて

2023年11月から牛ふん堆肥を使った混合堆肥複合肥料の販売を開始しています。

千葉県耕畜連携肥料

JAグループ千葉オリジナル肥料「ちばの恵み ぎゅ〜っと885」

- ・保証成分 チッ素8、リン酸8、カリ5 ・容量 20kg ・用途 主に園芸品目向け(汎用)
- ・形状 粒状のため、機械施肥による省力散布が可能
- ・特徴 県産の牛ふん堆肥を40%使用した混合堆肥複合肥料

※詳しい使い方は、最寄りの支店までお問い合わせください

農産物直売所

JAグリーン

移動販売 6月の予定表

	日	曜	時間	場所	
第2週	4	火	10:00	布良漁港前	11:00 白浜支店
	5	水	10:00	北条支店	11:00 鋸南支店
	6	木	10:00	西川名公民館	
	7	金	10:00	豊岡	10:40 岡崎新聞店前駐車場
第3週	11	火	10:00	丸山支店	
	13	木	11:00	小湊支店	
	14	金	9:30	本店	10:30 江見支店 11:30 千倉支店
第4週	18	火	10:00	布良漁港前	11:00 白浜支店
	19	水	10:00	北条支店	11:00 鋸南支店
	20	木	10:00	西川名公民館	
	21	金	10:00	豊岡	10:40 岡崎新聞店前駐車場
第5週	25	火	10:00	丸山支店	
	27	木	11:00	小湊支店	
	28	金	9:30	本店	10:30 千倉支店
	30	日	JAグリーン棚卸の為お休みとなります		

※その他順次運行予定です。

※時間は目安となります。状況により前後する場合がございますので予めご了承願います。

※諸事情により日程の変更等がある場合はJA各支店に掲示致します。

※布良漁港前・富浦町豊岡・岡崎新聞店前駐車場は、雨天・強風の場合は中止

※JAグリーンでは農産物等の出荷者を随時募集しています。(産直友の会)

館山店

〒294-0043 千葉県館山市安布里 448-1
TEL.0470-30-9211 営業時間 9:00～17:00

鳥獣対策コーナー設置店舗

鴨川店

〒296-0033 千葉県鴨川市八色 557-1
TEL.04-7093-3406 営業時間 9:00～17:00

6月の切花出荷日

※●印の日は出荷できません

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

6月の野菜出荷日

※●印の日は出荷できません

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

※上記カレンダーとは、一部異なる場合がございます。ご不明の点は、各事務局までお問い合わせください。

令和6年勤続賞の表彰が行われました。

4/25

勤続賞表彰式

年数	氏名	勤務部署
40年勤続	太田 真二	経済部農機センター
30年勤続	石井 忠幸	経済部農機センター (千倉)
30年勤続	岡野 広美	丸山支店



第50回

「JA安房農業元気塾」

講習会開催

JAでは直売等出荷へ向け多様な担い手を育成し、農業活力を盛り上げることを目的に第50回『JA安房農業元気塾』を開催します
お気軽にご参加ください

参加費無料

日時 令和6年6月8日(土)
午前9時30分～11時
場所 館山市山本園場
講師 元暖地園芸研究所 所長
赤山 喜一郎 氏
テーマ 柑橘・中晩柑の摘果について

園場で摘果の実演も兼ねての
わかりやすい講習会です



JA女性部の活動に参加しませんか?

「郷土の味を次の世代に残したい」、「地域の特色を活かした加工品を作りたい」、「料理や野菜づくりを教わりたい」、「健康づくりのための活動をしたい」など、誰だって叶えたい夢や希望があるはず・・・

そんな、皆さんの思いを形にするための仲間づくりをしませんか?

JAでは女性部員を募集しております。
年齢等は問いません。どなたでも参加できます。

お気軽に
お問い合わせ
ください♪

JA安房女性部事務局
担い手指導課
Tel.0470-24-9114



安心の“JA葬祭”

- 病院からでも、ご自宅からでも24時間ご対応いたします。
- JA虹のホールにて故人様をお預かりすることも可能です。
- ご自宅・寺院での葬儀もお手伝いします。

随時 事前相談を承ります

【事前相談の3つのメリット】

1. 葬儀費用に関する不安が解消される。
2. いざという時に慌てることなく対応できる。
3. その人らしいご葬儀が実現できる。

ご葬儀・ご法事
事前相談は...

JA葬祭

☎0120-015-983 24時間受付

◎業務報告

○令和6年第4回定例理事会
とき 令和6年4月25日
ところ 本店会議室
主な議案/ディスクロージャー誌2024について

品 理事会報告 品

頭の体操 クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

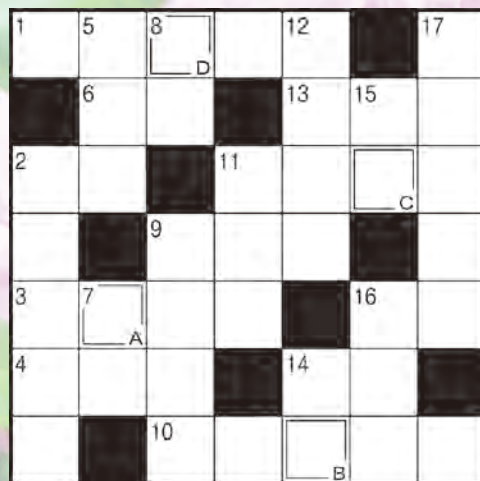
出題・ニコリ

タテのカギ

- ②うちの——は稲、裏作はキャベツです
- ⑤時には相手の一になって考えることも大切だ
- ⑦シカと大仏が有名な県
- ⑧耕したり肥やしたりします
- ⑨カウボーイが首に巻きます
- ⑩スポーツ紙では打棒と書かれることも
- ⑫LDKのLです
- ⑭たる、おけにはめられています
- ⑮部屋の模様替えのときに動かすこともあります
- ⑯もち米に具材を入れて炊いたもの
- ⑰昭和の名曲『青い——』。同名映画の主題歌としても知られています

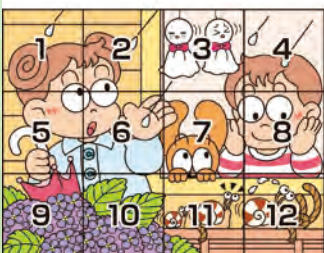
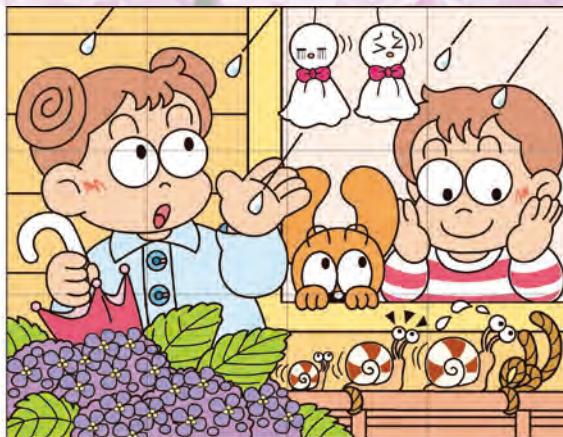
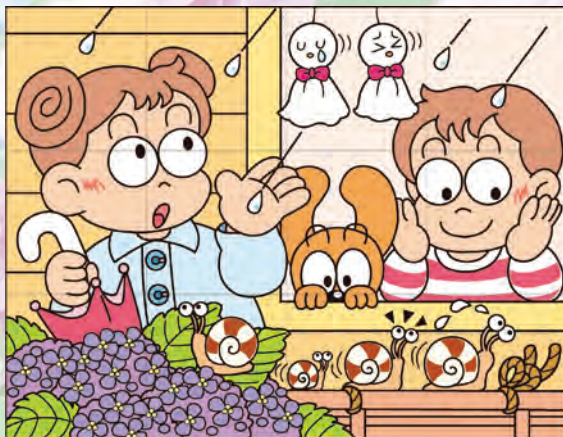
ヨコのカギ

- ①アジサイに似合いそうな生き物。文部省唱歌の曲名にもなっています
- ②いとこのお母さんです
- ③空き店舗に——募集の看板が付いた
- ④野菜とハムやゆで卵などを盛り合わせて作ります
- ⑥6月の第3日曜日は——の日です
- ⑨ポシェットやリュックもこの一種
- ⑩梅雨時に洗濯物を干すとパリッと乾かずこうなることも
- ⑪テレビ・ラジオ欄にたくさん載っています
- ⑬倉敷市の——地区を歩いて回った
- ⑭足が8本あります
- ⑰手前の反対側

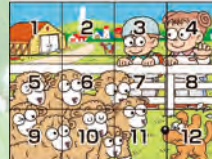


■ 338 号
クロスワード
パズル正解
ピクニック

まちがいさがし



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。
出題・イラスト：酒井栄子



答え
2…煙突から煙が出ている
3…帽子の形が違う
5…釘が出ていない
8…ズボンにラインが入っている
10…羊の目が違う

■ 338 号
まちがいさがし正解
2 3 5 8 10

クロスワードパズル・まちがいさがし 応募要項

はがきに必要事項を明記してお送り下さい。クロスワードパズル・まちがいさがしの両方を正解された方の中から、抽選で10人の方に500円分の図書カードをプレゼントいたします。
送り先 〒294-0005 館山市安東72 JA安房広報担当宛
締め切り 令和6年6月11日(火) 消印有効

広報のつぶやき

5月に入り、新緑の季節となりました。ポカポカと暖かく最近はずいぶんJAグリーンで買ったししとうの苗など夏野菜を庭に植えて小さいですが野菜畑を作りました。大人になり親になった今、子どもへ食育といった立派なものではないですが土に触れ野菜が実る喜び、それとともに大変さを少しでも感じてもらいたいと思い収穫の季節を楽しみに待ちわびています。

先日取材でお邪魔した島田さん一家、三代目でネギ栽培に取組み新規就農者の見汰さんとも強い熱意をもって農業の道へ踏み込んだ旨を聞けました。ネギ収穫、出荷作業の撮影中、地域農業、ネギ栽培に対する思いをうかがえ島田さん一家のキラキラした素敵な笑顔に元気をいただきました。

広報担当になり様々な方へ取材をするようになりましたが、みなさん地域農業に対する思いを聞く嬉しく、この出会いが広報誌を通して少しでも地域農業の希望になればと思います。広報担当として早いもので一年が経ちました。今後は「笑顔と農業」このフレーズを大切にこの広報誌、表紙から最後まで読んでくれる方々に元気を与えられるよう取り組んでいきます。(広報担当 諏訪 優)

- ①クロスワード
パズル答え
②まちがい
さがし答え
③〒・住所
④氏名・年齢
⑤電話番号
⑥広報誌の感想

クイズ当選者(敬称略)

畠山 耕治(館山市)
正木 悦子(館山市)
青木 伸之希(鋸南町)
行縄 愛良(南房総市)
能重 智枝(南房総市)
路野 朝子(南房総市)
村山 万知(南房総市)
本橋 照美(南房総市)
西宮 幸佑(鴨川市)
斉藤 恵子(鴨川市)



JA安房元気人

JA安房館野支店

営農・経済担当

藤代 ふじしろ

和久さん かずひさ



地域農業に携われる喜び
生産者の方々に助けられ、教えられ、

今の自分があります。

安房のみなさん、 館野支店管内のみなさんへ

平成30年4月より入組し、豊房支店を経て現在館野支店の営農経済担当として、従事しております。出身は千葉市内で、進路を考えた時、農業に携われる仕事をしたという思いからJAへの道を決意しました。県内でも安房地域は温暖な気候に恵まれ、四季を通して様々な野菜、花きに溢れています。私が担当している館野支店管内は水稲、春菊、イチゴ、いんげんなどの農産物があり、畜産も盛んな地域で組合員さんと接する機会が多くあります。

最初の頃は圃場を巡回して、農産物や土の状態を見て、組合員さんから教えて貰う事も多くありました。私は現場で生産者と対話する事を心がけ、現在では少しずつ顔を覚えてもらえるようになりました。栽培の話だけではなく世間話で気軽に話しかけてくれる組合員さんも多く、今ではJA職員として微力ながら地域に寄り添えている事を実感し、JAへの道を選んで良かったと感じています。

今後も知識を深め、様々な病害虫、栽培について指導できるよう日々の業務に取り組み、この地域の農業を支える力になればと思います。

この安房は私のもう一つの地元です。



JA安房公式Instagramはじめました！
フォローよろしくお願いします！！



Instagram

アカウント

こちらにアクセス→

ja_awa_official



JA.AWA.OFFICIAL

HPはこちらにアクセス



JA 安房 HP

JA安房広報誌“JAあわ” 第339号

発行日：令和6年5月15日 発行：安房農業協同組合

〒294-0005 千葉県館山市安東72 電話 0470 (24) 9111

ホームページ <https://www.ja-awa.or.jp>